



Chrome 拡張機能 インストールマニュアル

NTTアドバンステクノロジー株式会社

目次

1. はじめに.....	1
1.1. 動作対象.....	1
1.2. 商標について.....	1
1.3. 本書に関する注意	2
1.4. 制限事項.....	2
2. Google Chrome へのインストール手順.....	3
2.1. Google Chrome へのインストール手順（オンライン）	3
2.2. Google Chrome へのインストール手順（オフライン）	8
2.3. WinActor と同時にインストールした Google Chrome 拡張機能の確認手順	12
3. Microsoft Edge へのインストール手順	14
3.1. Microsoft Edge へのインストール手順（オンライン）	14
3.2. Microsoft Edge へのインストール手順（オフライン）	19
4. Google Chrome からのアンインストール手順.....	24
5. Microsoft Edge からのアンインストール手順	27

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

1. はじめに

本説明書では、WinActor の拡張機能である Chrome 拡張機能のインストール手順・アンインストール手順を説明します。

Chrome 拡張機能をインストールすることで、Web ブラウザ Google Chrome または Microsoft Edge (Chromium)上での操作が、WinActor で記録可能になります。

※ 本書で Microsoft Edge と表記した場合は、Microsoft Edge (Chromium)を表します。
Chrome 拡張機能は、Chromium 以前の Microsoft Edge (EdgeHTML やレガシーと呼ばれることがあります) では動作しませんので、ご注意ください。

1.1. 動作対象

Chrome 拡張機能が動作対象とする Web ブラウザのバージョンを次の表に示します。
また、動作対象とする OS は、WinActor に準じます。

表 1-1 動作対象とする Web ブラウザのバージョン

No.	Web ブラウザ	バージョン
1	Google Chrome	100 以降 (Official Build)
2	Microsoft Edge	100 以降 (Official Build)

1.2. 商標について

本書において以下に記載された名称、およびその他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では TM、®、©マークは省略しています。

- WinActor は NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows^{※1}、Microsoft Edge、Excel、VBScript^{※2} は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※1 Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
※2 VBScript の正式名称は、Microsoft Visual Basic Scripting Edition です。
- その他の記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

1.3. 本書に関する注意

- 本書および提供するソフトウェア類に付された著作権表示「Copyright © 2013-2026 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION」の変更、削除をすることはできません。
本書の著作権はNTT株式会社及びNTTアドバンステクノロジー株式会社に帰属します。
- 本書では、Windows の操作方法や機能を理解されていることを前提として説明しています。本書に記載されていないことについては、Microsoft が提供しているドキュメントなどをご覧ください。

1.4. 制限事項

Chrome 拡張機能を用いて、Web ブラウザ上の操作を WinActor で記録するにあたっての制限事項は次の通りです。

- 記録中の Web ブラウザ内（別ウィンドウ・別タブを含む）で、記録対象のページと同一のドキュメントタイトルのページが存在する場合、どちらも記録対象となります。
- 記録時に生成されるアクションに紐づくイメージ管理の画像は生成されません。
- 記録中の「値の設定」（変数一覧からのドラッグ&ドロップ）は利用できません。
- 記録中の「値の取得」時に、マウスオーバーで対象の要素をハイライトしません。
- 記録中の「値の取得」をキャンセルする場合、ESC キーを押します。
- 本書に掲載している Web ブラウザの画面は、Google Chrome バージョン 100.0 および Microsoft Edge バージョン 100.0 を用いています。お使いのバージョンや設定により画面が異なる可能性がございますので、予めご了承ください。
- 本書に掲載している拡張機能名は「WinActor7 Browser Agent」となっていますが、WinActor v7.6.0 以降のバージョンでは「WinActor7 Browser Agent for WinActor Ver. ●.●」（●.●は WinActor のバージョン番号）という拡張機能名でブラウザ上に表示されます。そのため、本書に記載している拡張機能名、および、画面キャプチャに表示されている拡張機能名はお使いの WinActor のバージョンに合わせて読み替えてください。



WinActor が利用している WebDriver のバージョンが、Google Chrome・Microsoft Edge (Chromium)のバージョンと合わない場合、正常に動作しない場合があります。その場合、『WinActor ブラウザ操作シナリオ作成マニュアル』を参照して、お使いの Web ブラウザに合った WebDriver を導入してください。

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

2. Google Chrome へのインストール手順

Google Chrome 用拡張機能のインストール手順を説明します。

なお、以下に掲載している手順はブラウザをインストールしていることが前提です。

2.1. Google Chrome へのインストール手順（オンライン）

Google Chrome へのインストールは、通常は、こちらのオンラインでの手順で進めてください。インターネット接続がないなど、オンラインでインストールできない場合は、次節のローカルファイルを利用したオフラインでの手順でインストールしてください。

- ① WinActor を起動し、「ツール」→「拡張機能インストール」→「Chrome 拡張機能を Chrome にインストール」を選択します。

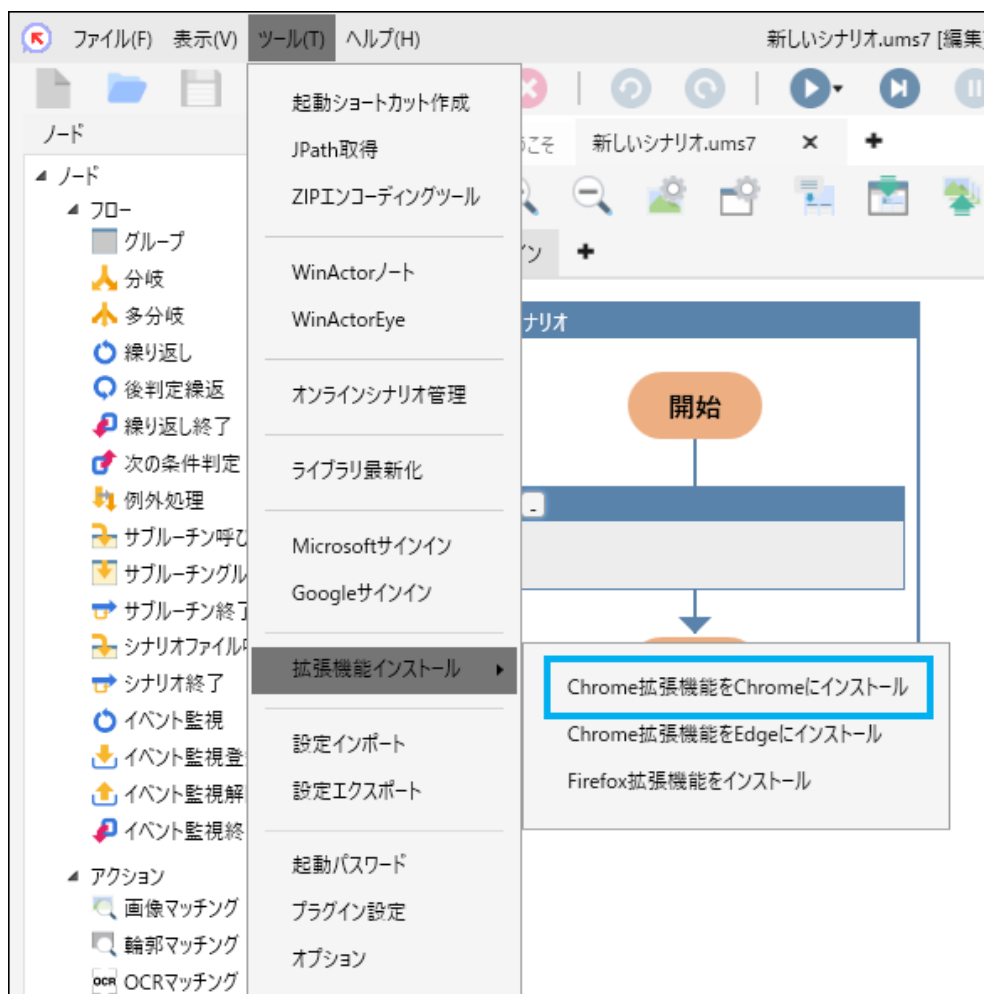


図 2-1 「Chrome 拡張機能を Chrome にインストール」を選択

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ② 選択ダイアログ「Chrome 拡張機能を Google Chrome にインストールしますか？」が表示されます。OK ボタンを選択します。

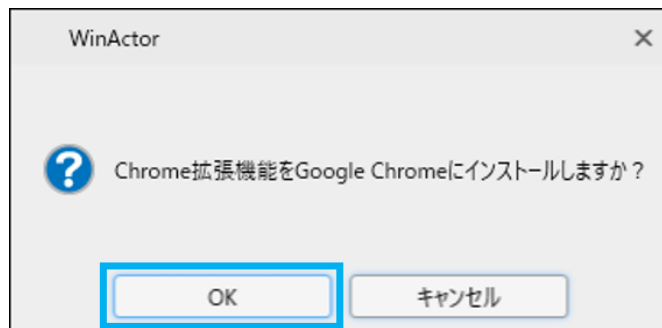


図 2-2 インストール確認で OK ボタンを選択

- ③ 環境に応じて、Windows のユーザーアカウント制御（UAC）の確認画面が表示されますので、続行してください。
- ④ レジストリへの登録完了の旨のメッセージボックスが表示されます。OK ボタンをクリックします。

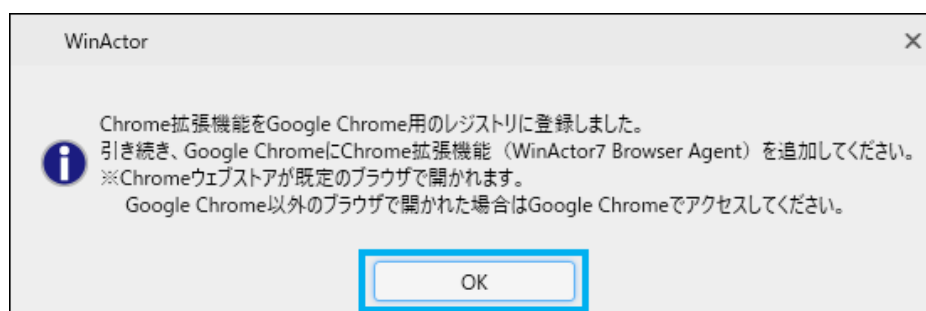


図 2-3 レジストリ登録後に OK ボタンをクリック

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑤ 既定のブラウザで、Chrome ウェブストアの「WinActor7 Browser Agent」のページが開かれます。
- Google Chrome 以外のブラウザで開かれた場合は、Google Chrome で開き直してください。
- ⑥ 「Chrome に追加」ボタンをクリックします。
- ※アクセス権限に関する確認画面の内容を確認し、問題がない場合は「拡張機能を追加」をクリックします。

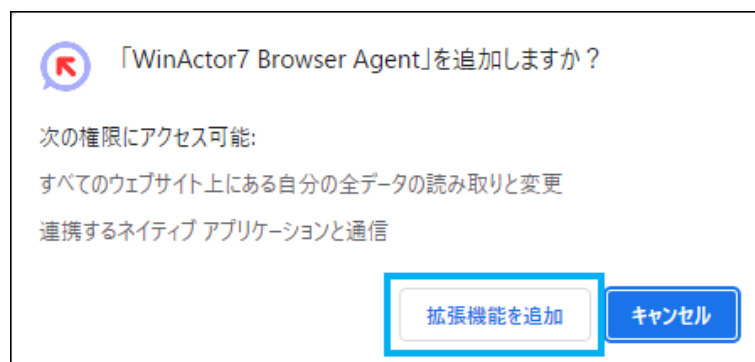
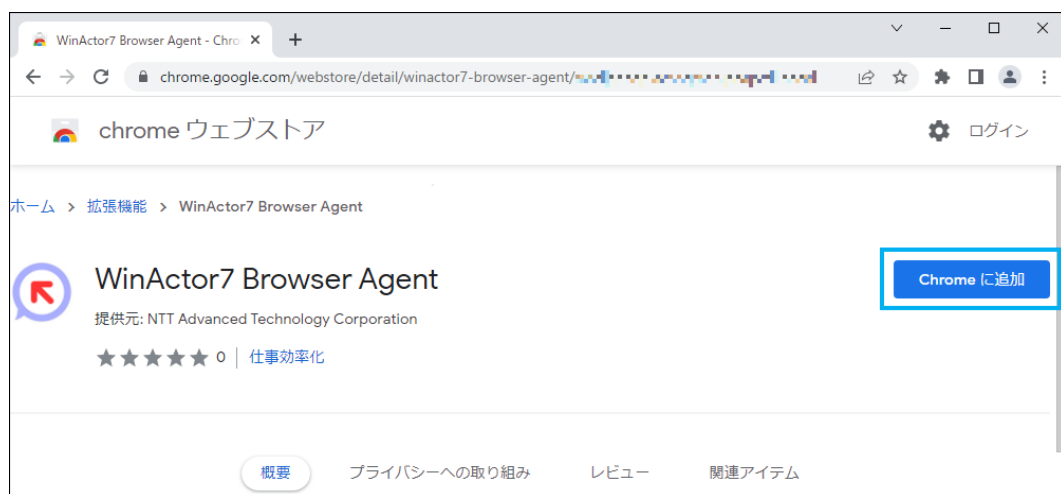


図 2-4 「Chrome に追加」ボタンと「拡張機能を追加」ボタンをクリック

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑦ Google Chrome のウィンドウを全て閉じて、再度、Google Chrome を起動します。
- ⑧ Google Chrome で「chrome://extensions」のページを表示し、
「WinActor7 Browser Agent」拡張機能が表示されていることを確認します。

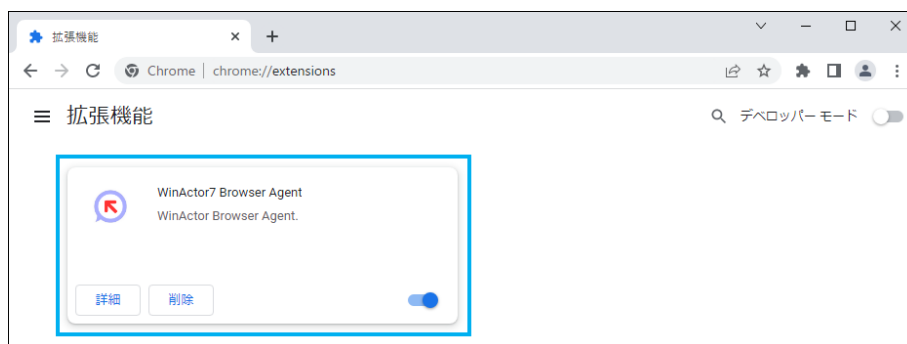


図 2-5 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の確認

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑨ ローカルに存在する HTML ファイルの操作を記録する場合は、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の「詳細」をクリックし、「ファイルの URL へのアクセスを許可する」を ON に設定します。

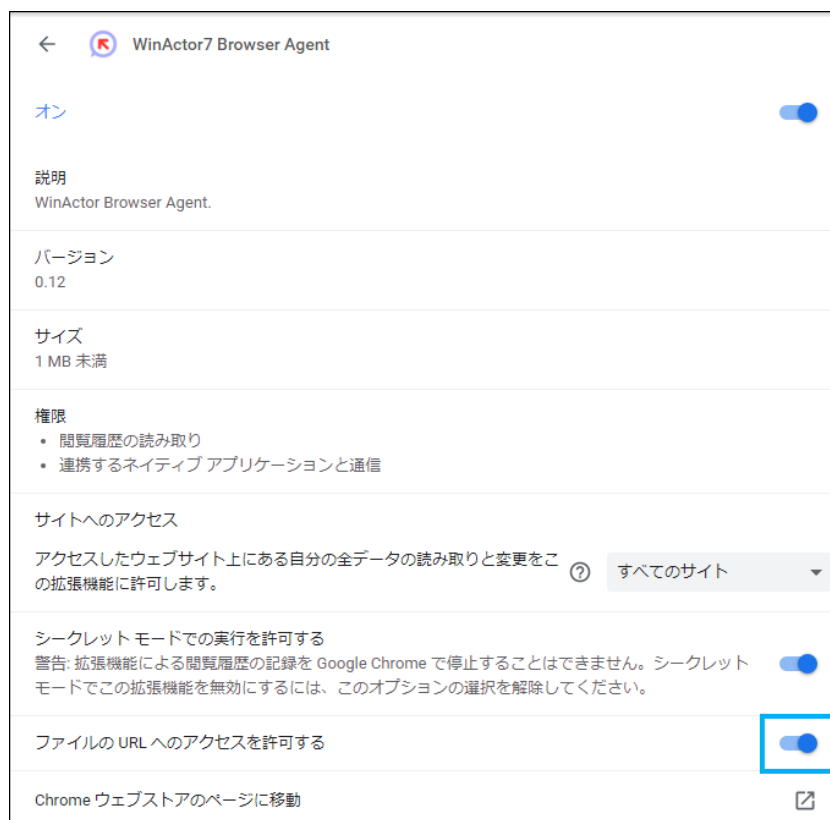
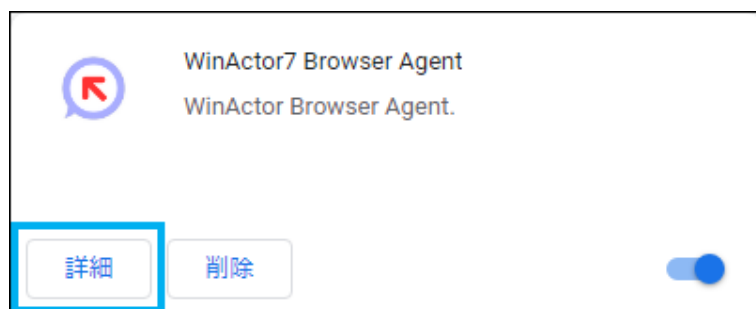


図 2-6 「ファイルの URL へのアクセスを許可する」をクリック

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

2.2. Google Chrome へのインストール手順（オフライン）

Google Chrome へのインストールは、通常は、前節のオンラインでの手順で進めてください。インターネット接続がないなど、オンラインでインストールできない場合は、こちらのローカルファイルを利用したオフラインでの手順でインストールしてください。

- ① Google Chrome のウィンドウを全て閉じます。
- ② スタートメニューの「Windows システムツール」から「コマンドプロンプト」を選択します。
- ③ コマンドプロンプトが起動します。

カレントディレクトリを

[WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥host¥ に移動します。

コマンド例：WinActor のインストールフォルダーが

「C:¥Program Files (x86)¥WinActor7」の場合

```
> cd C:¥Program Files (x86)¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

コマンド例：デスクトップの「WinActor7」フォルダーにインストールした場合

```
> cd C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

- ④ 次のコマンドを実行してください。

```
> WA7ChromeNativeMessagingHost.Installer.exe /chrome
```

- ⑤ 次に、Google Chrome を開き、「chrome://extensions」のページを表示します。

- ⑥ 「デベロッパーモード」を ON に設定します。



図 2-7 デベロッパーモードを ON に設定

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑦ [WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥app¥ フォルダーを開いて、WinActor7BrowserAgent_xxx.crx ファイルを Google Chrome にドラッグ&ドロップします。(xxx 部分はバージョンにより異なります。)

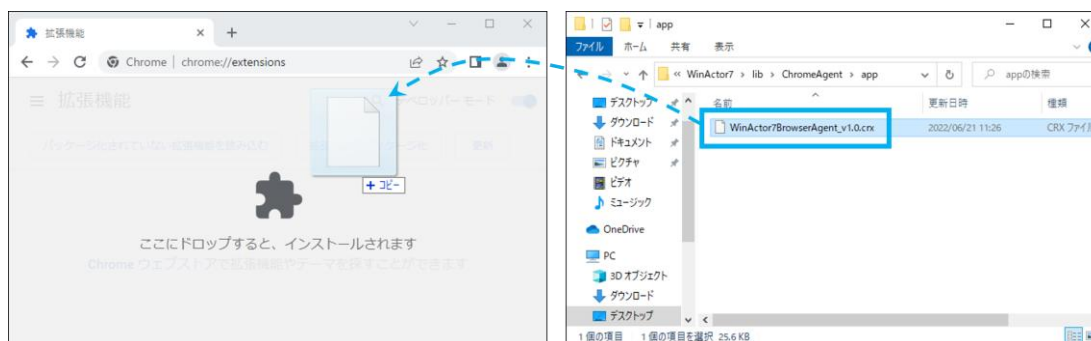


図 2-8 ファイルを Google Chrome にドラッグ&ドロップ

- ⑧ 確認のダイアログが表示されます。
「拡張機能を追加」ボタンをクリックします。

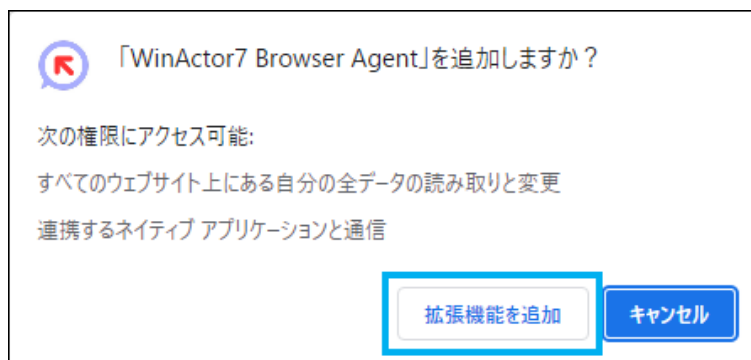


図 2-9 「拡張機能を追加」ボタンをクリック

- ⑨ 「デベロッパーモード」を OFF に戻します。

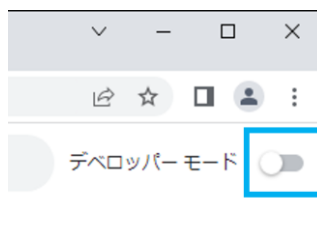


図 2-10 デベロッパーモードを OFF に設定

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑩ Google Chrome のウィンドウを全て閉じて、再度、Google Chrome を起動します。
- ⑪ Google Chrome で「chrome://extensions」のページを表示し、
「WinActor7 Browser Agent」拡張機能が表示されていることを確認します。

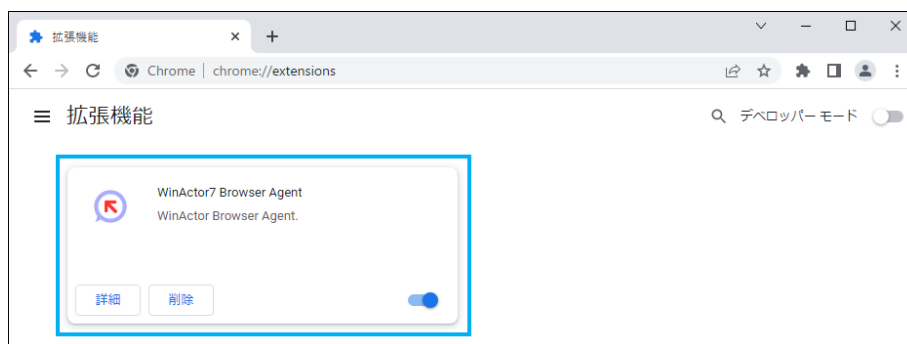


図 2-11 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の確認

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑫ ローカルに存在する HTML ファイルの操作を記録する場合は、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の「詳細」をクリックし、「ファイルの URL へのアクセスを許可する」を ON に設定します。

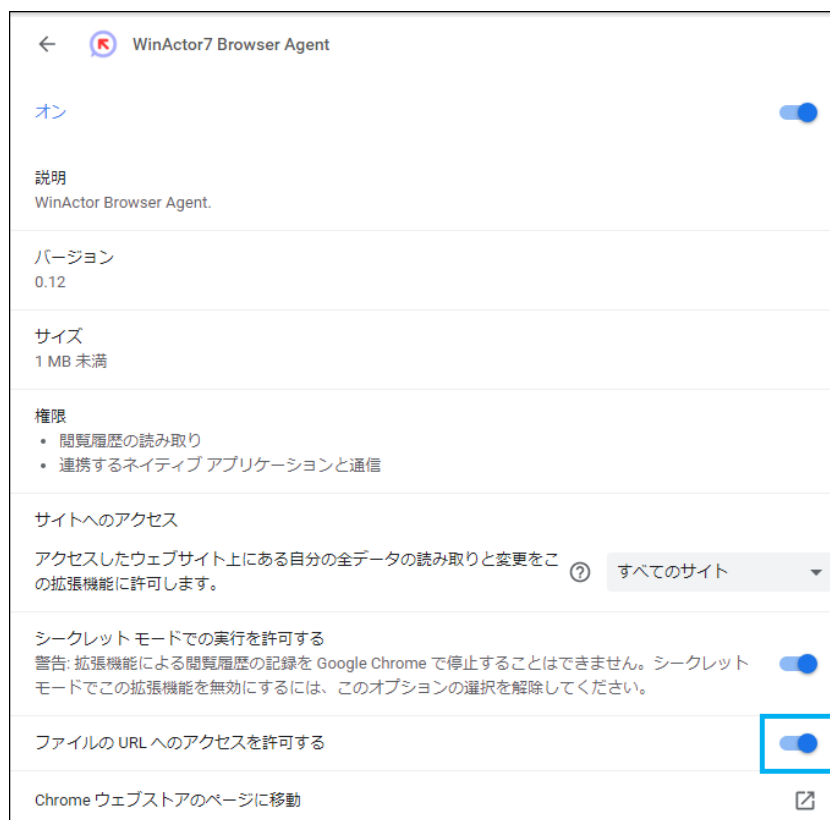
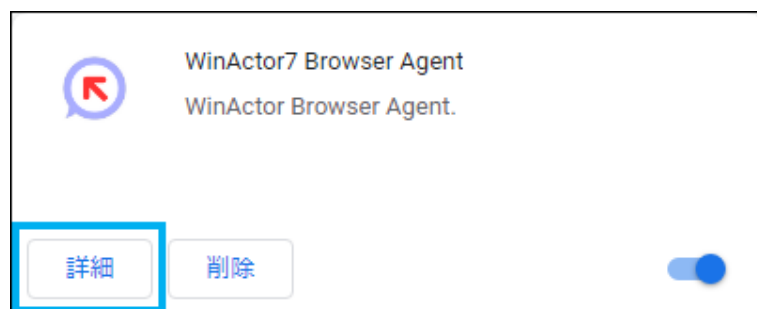


図 2-12 「ファイルの URL へのアクセスを許可する」をクリック

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

2.3. WinActor と同時にインストールした Google Chrome 拡張機能 の確認手順

WinActor をインストールした際に Google Chrome 用拡張機能をインストールした場合は、こちらの手順でインストールが成功していることを確認してください。

インストールに失敗している場合は『2.1 Google Chrome へのインストール手順（オンライン）』などを参照して、再度インストールしてください。

- ① Google Chrome を起動します。
- ② Google Chrome で「chrome://extensions」のページを表示し、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能が表示されていることを確認します。

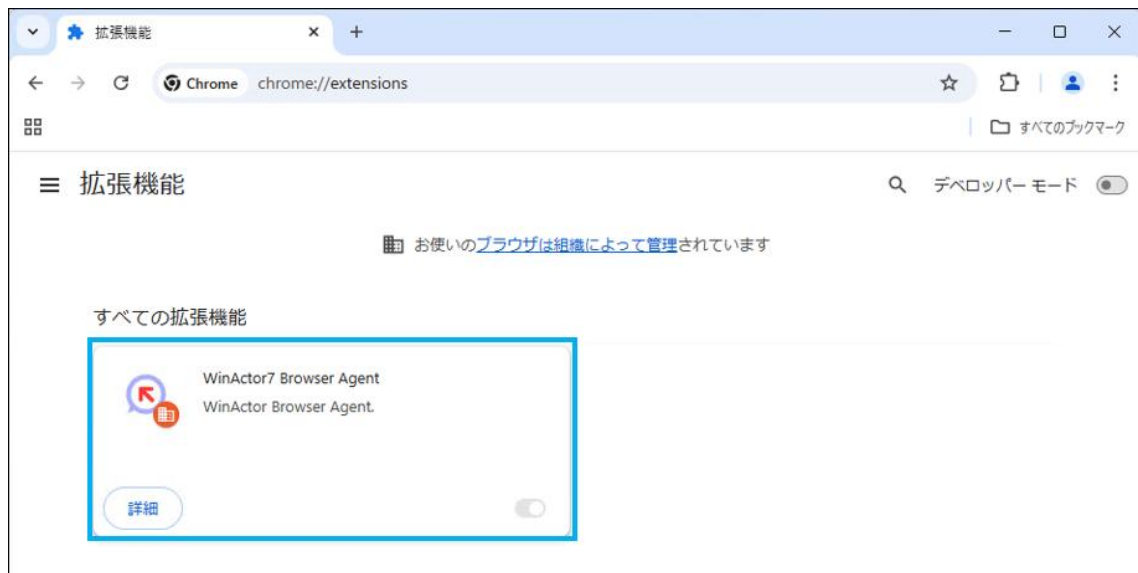


図 2-13 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の確認

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ③ ローカルに存在する HTML ファイルの操作を記録する場合は、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の「詳細」をクリックし、「ファイルの URL へのアクセスを許可する」を ON に設定します。

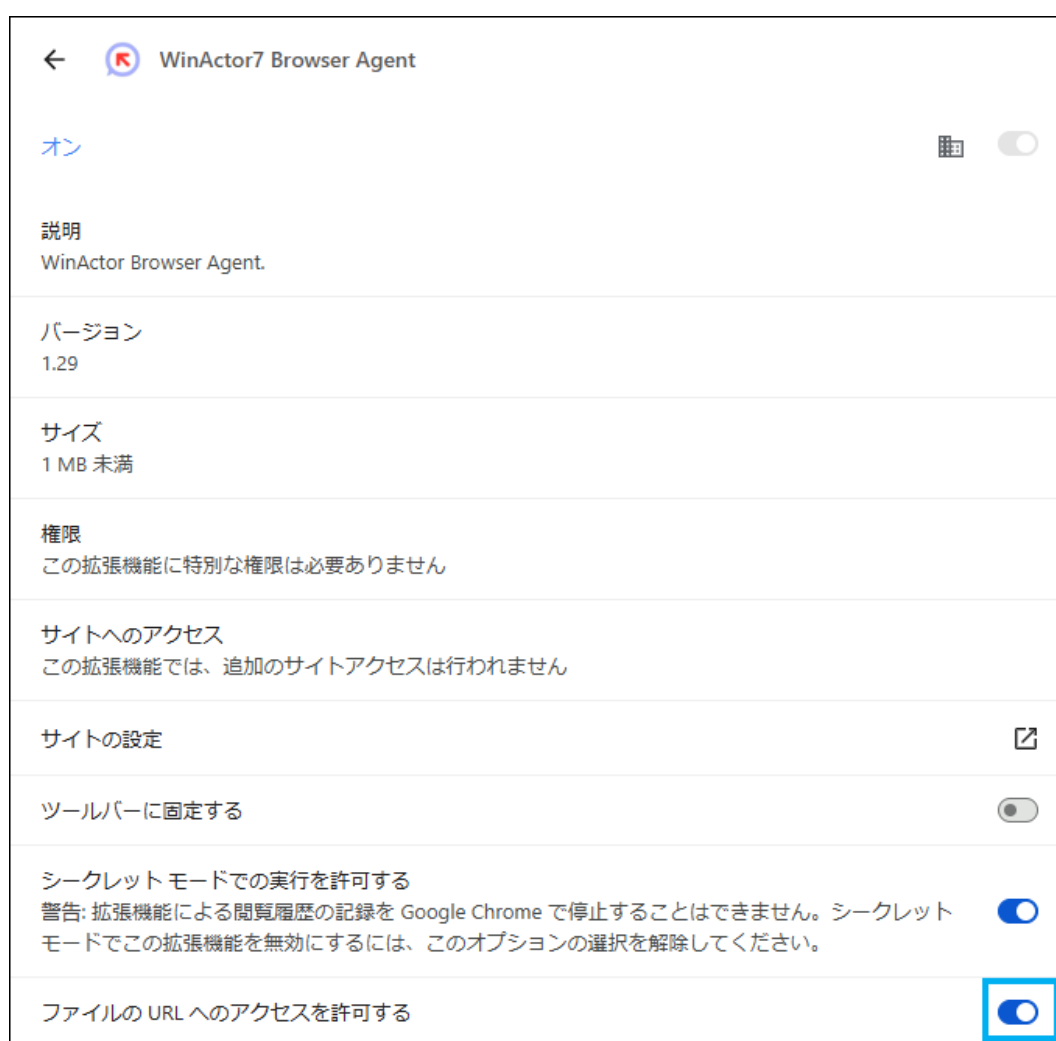
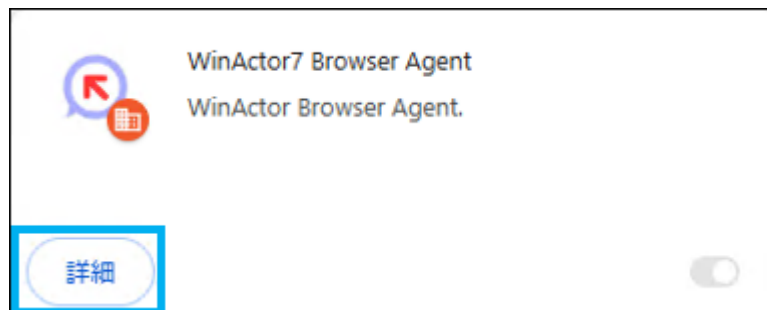


図 2-14 「ファイルの URL へのアクセスを許可する」をクリック

3. Microsoft Edge へのインストール手順

Microsoft Edge 用拡張機能のインストール手順を説明します。

なお、以下に掲載している手順はブラウザをインストールしていることが前提です。

3.1. Microsoft Edge へのインストール手順（オンライン）

Microsoft Edge へのインストールは、通常は、こちらのオンラインでの手順を進めてください。インターネット接続がないなど、オンラインでインストールできない場合は、次節のローカルファイルを利用したオフラインでの手順でインストールしてください。

- ① WinActor を起動し、「ツール」→「拡張機能インストール」→「Chrome 拡張機能を Edge にインストール」を選択します。

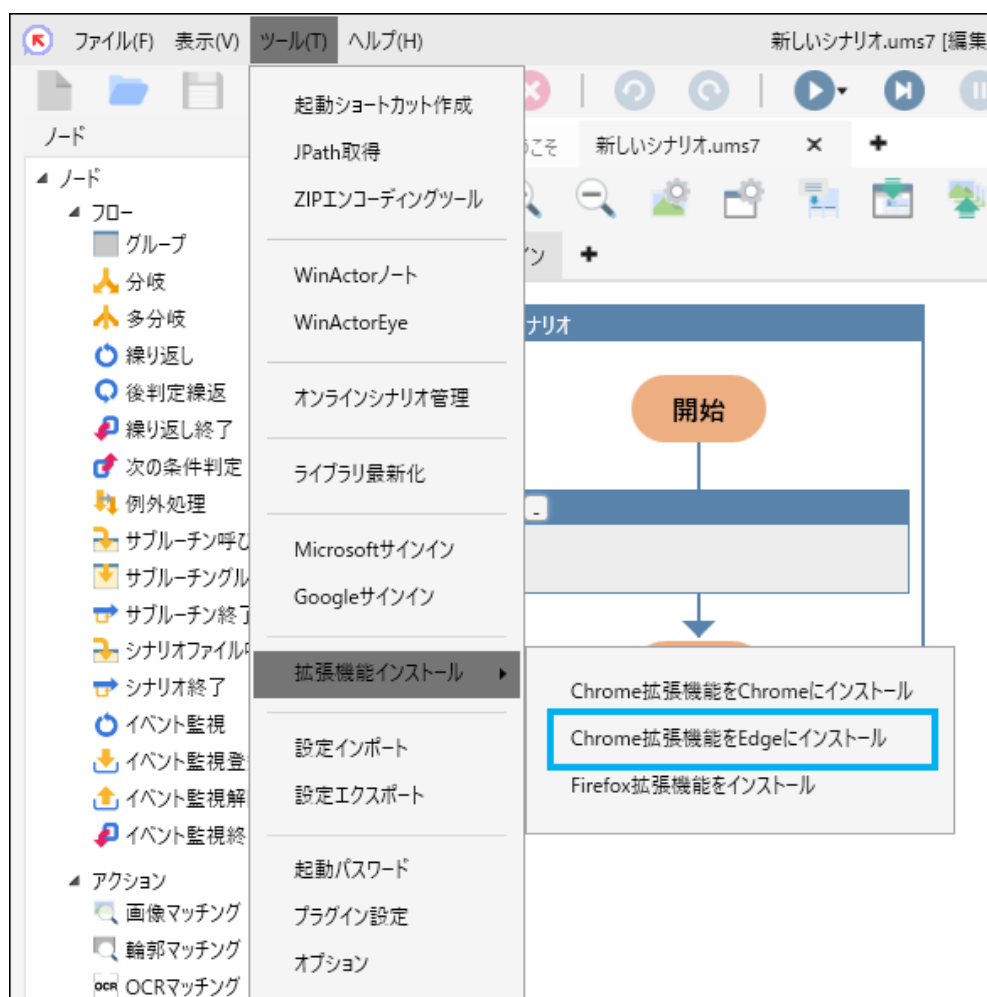


図 3-1 「Chrome 拡張機能を Edge にインストール」を選択

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ② 選択ダイアログ「Chrome 拡張機能を Microsoft Edge にインストールしますか？」が表示されます。OK ボタンを選択します。

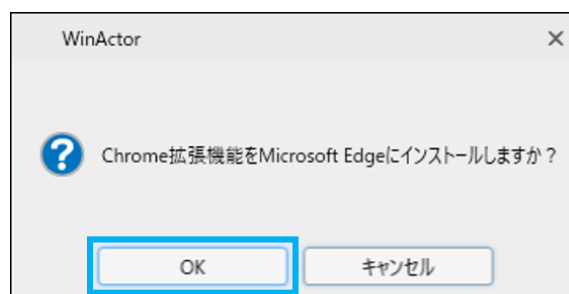


図 3-2 インストール確認で OK ボタンを選択

- ③ 環境に応じて、Windows のユーザーアカウント制御（UAC）の確認画面が表示されますので、続行してください。
- ④ レジストリへの登録完了の旨のメッセージボックスが表示されます。
OK ボタンをクリックします。

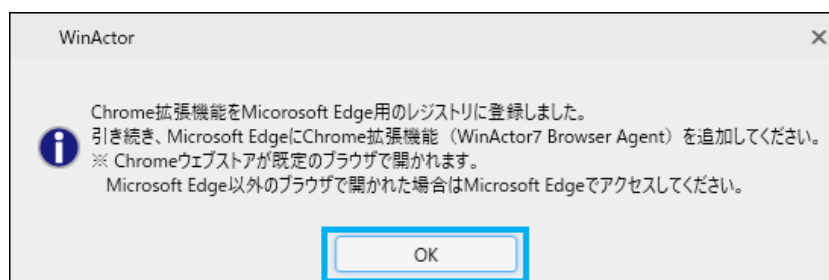


図 3-3 レジストリ登録後に OK ボタンをクリック

- ⑤ 既定のブラウザで、Chrome ウェブストアの「WinActor7 Browser Agent」のページが開かれます。
Microsoft Edge 以外のブラウザで開かれた場合は、Microsoft Edge で開き直してください。
- ⑥ Chrome ウェブストアからの拡張機能の許可が求められた場合は、「他のストアからの拡張機能を許可する」をクリックしてください。

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル



図 3-4 「他のストアからの拡張機能を許可する」ボタンをクリック

- ⑦ 「Chrome に追加」ボタンをクリックします。

※アクセス権限に関する確認画面の内容を確認し、問題がない場合は「拡張機能の追加」をクリックします。

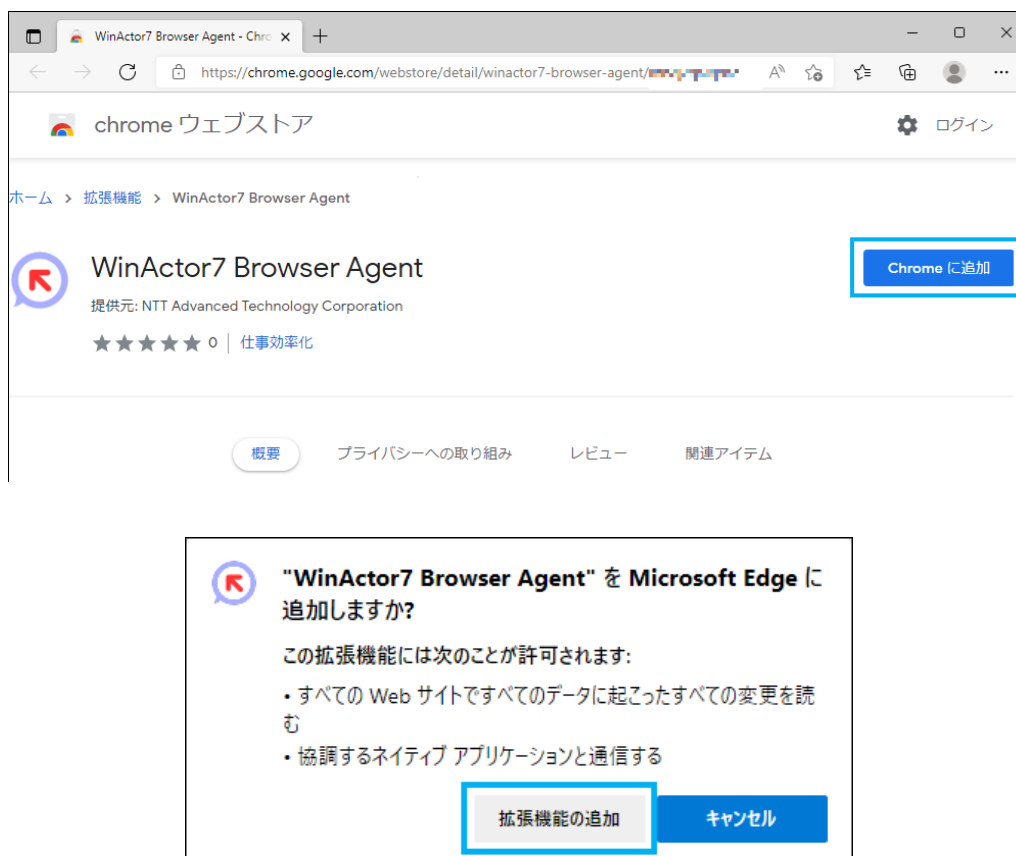


図 3-5 「Chrome に追加」ボタンと「拡張機能の追加」ボタンをクリック

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑧ Microsoft Edge のウィンドウを全て閉じて、再度、Microsoft Edge を起動します。
- ⑨ Microsoft Edge で「edge://extensions」のページを表示し、
「WinActor7 Browser Agent」拡張機能が表示されていることを確認します。

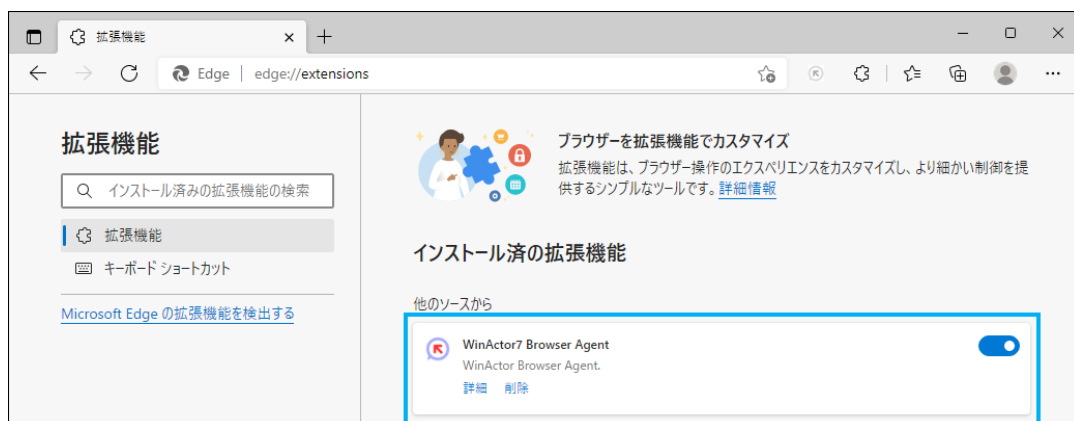


図 3-6 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の確認

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑩ ローカルに存在する HTML ファイルの操作を記録する場合は、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の「詳細」をクリックし、「ファイルの URL へのアクセスを許可する」を ON に設定します。

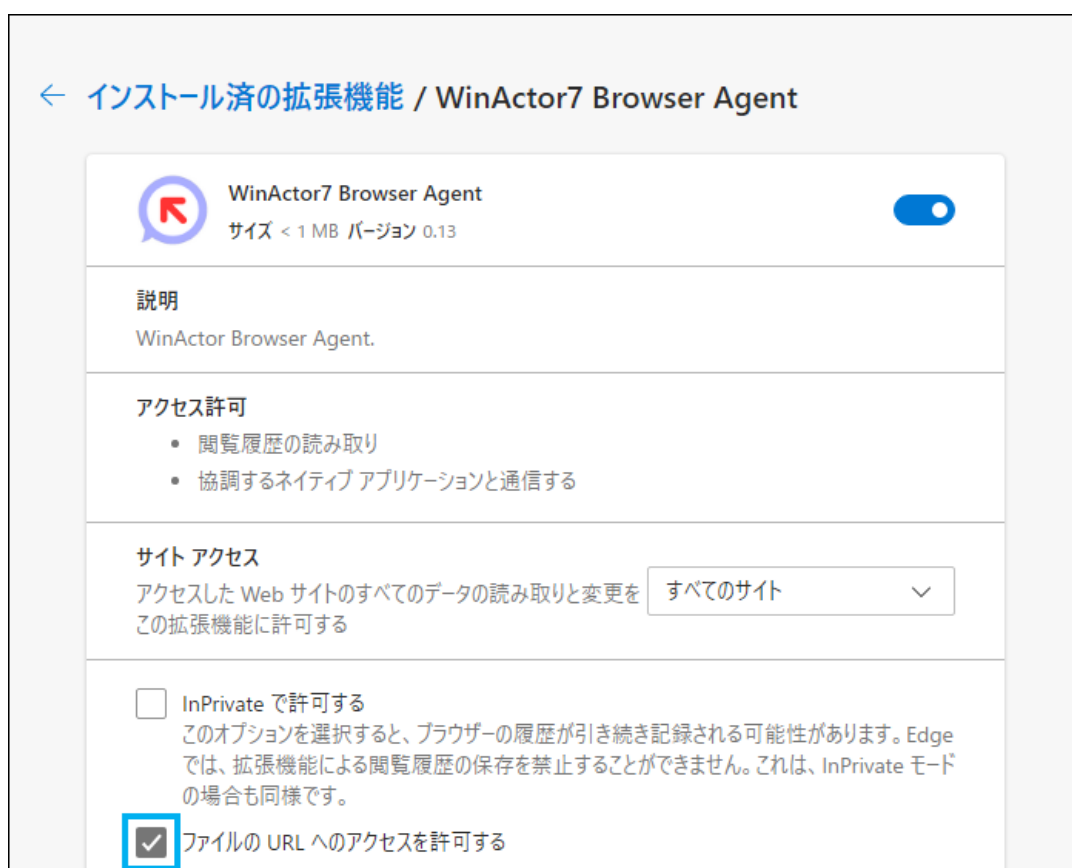
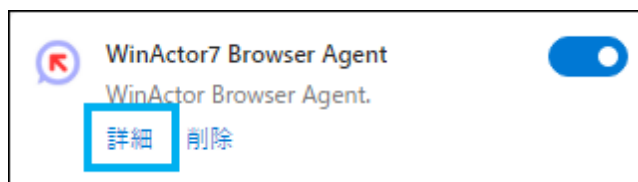


図 3-7 「ファイルの URL へのアクセスを許可する」をクリック

3.2. Microsoft Edge へのインストール手順（オフライン）

Microsoft Edge へのインストールは、通常は、前節のオンラインでの手順で進めてください。インターネット接続がないなど、オンラインでインストールできない場合は、こちらのローカルファイルを利用したオフラインでの手順でインストールしてください。

- ① Microsoft Edge のウィンドウを全て閉じます。
- ② スタートメニューの「Windows システムツール」から「コマンドプロンプト」を選択します。
- ③ コマンドプロンプトが起動します。

カレントディレクトリを

[WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥host¥ に移動します。

コマンド例：WinActor のインストールフォルダーが

「C:¥Program Files (x86)¥WinActor7」の場合

```
> cd C:¥Program Files (x86)¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

コマンド例：デスクトップの「WinActor7」フォルダーにインストールした場合

```
> cd C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

- ④ 次のコマンドを実行してください。

```
> WA7ChromeNativeMessagingHost.Installer.exe /edge
```

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑤ 次に、Microsoft Edge を開き、「edge://extensions」のページを表示します。
- ⑥ 「開発者モード」を ON に設定します。
(Microsoft Edge のウィンドウ幅が狭いと「開発者モード」が表示されない場合があります。その場合はウィンドウ幅を広げてください。)



図 3-8 開発者モードを ON に設定

- ⑦ [WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥app¥ フォルダを開いて、WinActor7BrowserAgent_xxx.crx ファイルを Microsoft Edge にドラッグ&ドロップします。(xxx 部分はバージョンにより異なります。)

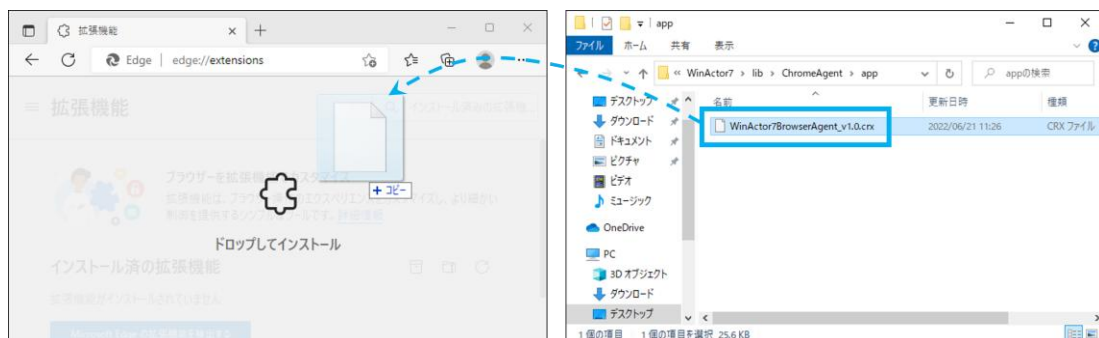


図 3-9 ファイルを Microsoft Edge にドラッグ&ドロップ

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑧ 確認のダイアログが表示されます。
「拡張機能の追加」ボタンをクリックします。

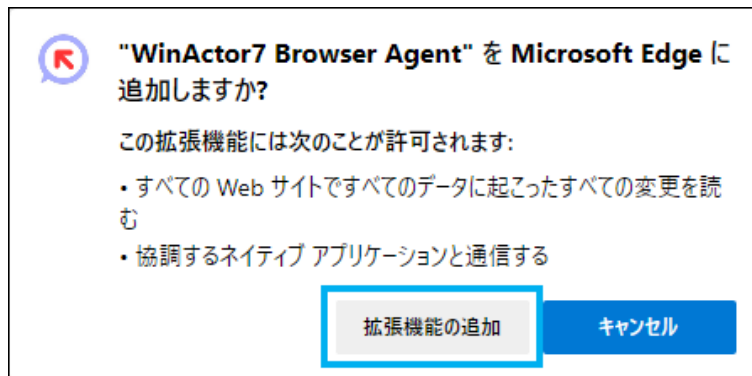


図 3-10 「拡張機能の追加」ボタンをクリック

- ⑨ 「開発者モード」を OFF に戻します。

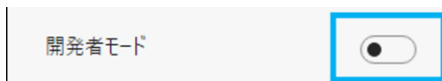


図 3-11 開発者モードを OFF に設定

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑩ Microsoft Edge のウィンドウを全て閉じて、再度、Microsoft Edge を起動します。
- ⑪ Microsoft Edge で「edge://extensions」のページを表示し、
「WinActor7 Browser Agent」拡張機能が表示されていることを確認します。

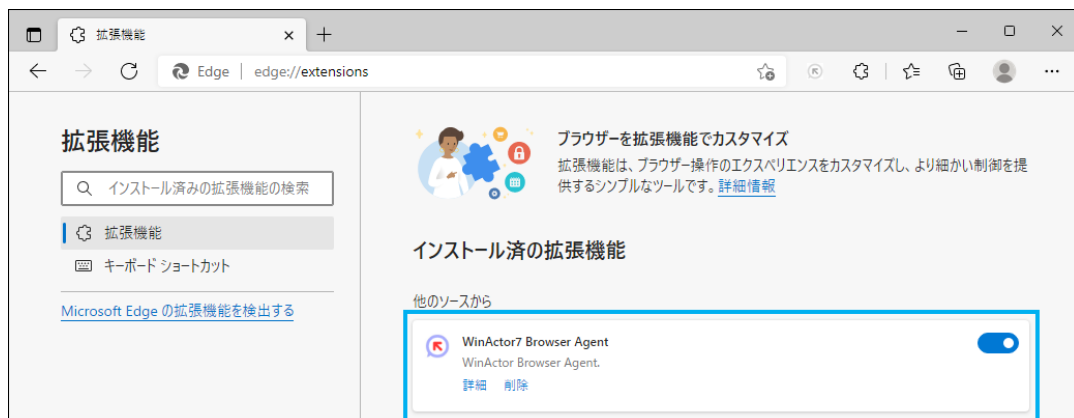


図 3-12 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の確認

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑫ ローカルに存在する HTML ファイルの操作を記録する場合は、「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の「詳細」をクリックし、「ファイルの URL へのアクセスを許可する」を ON に設定します。

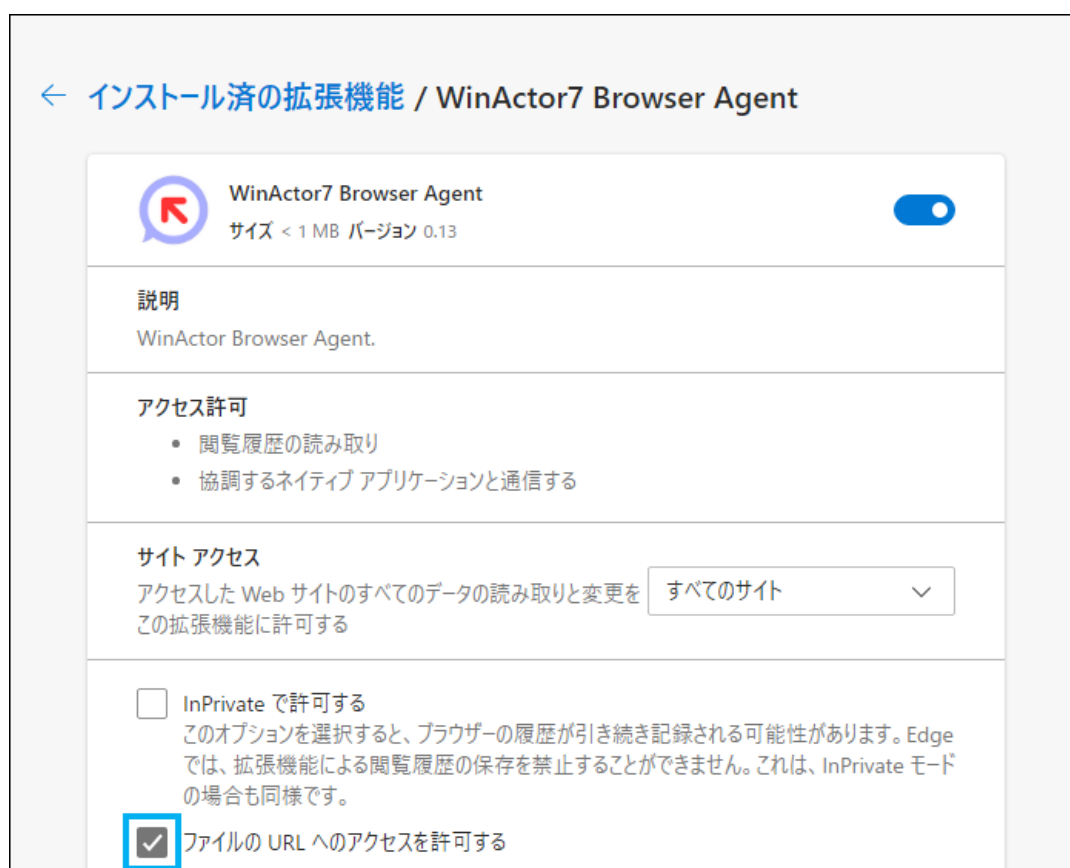
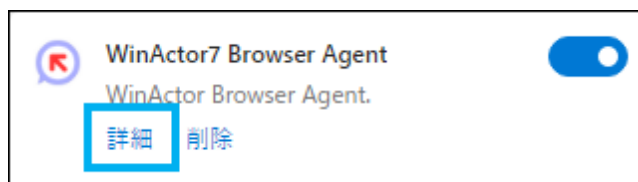


図 3-13 「ファイルの URL へのアクセスを許可する」をクリック

4. Google Chrome からのアンインストール手順

- ① Google Chrome のウィンドウを全て閉じます。
- ② スタートメニューの「Windows システムツール」から「コマンドプロンプト」を選択します。
- ③ コマンドプロンプトが起動します。

カレントディレクトリを

[WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥host¥ に移動します。

コマンド例：WinActor のインストールフォルダーが

「C:¥Program Files (x86)¥WinActor7」の場合

```
> cd C:¥Program Files (x86)¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

コマンド例：デスクトップの「WinActor7」フォルダーにインストールした場合

```
> cd C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

- ④ 次のコマンドを実行し、レジストリ情報を削除します。

```
> WA7ChromeNativeMessagingHost.Installer.exe /chrome /uninstall
```

- ⑤ 次に、Google Chrome を開き、「chrome://extensions」のページを表示します。

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑥ 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の削除ボタンをクリックします。
削除ボタンが存在しない場合は、手順⑦以降を実施してください。

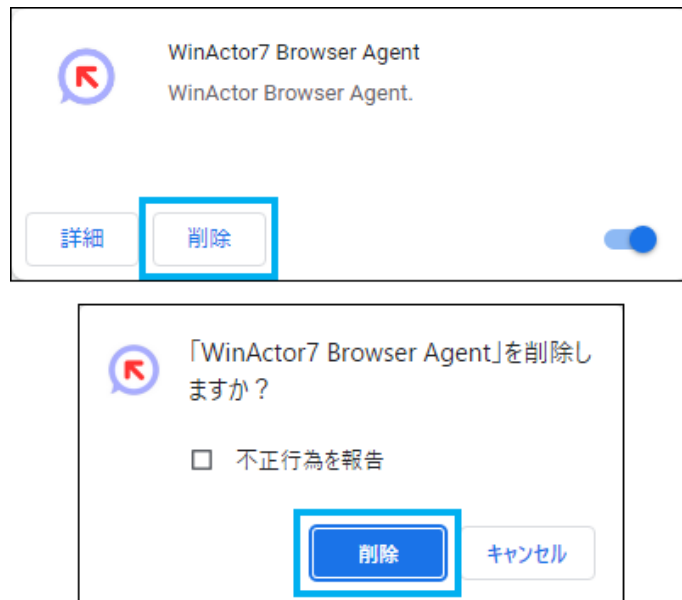


図 4-1 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能

- ⑦ スタートメニューの「Windows システムツール」あるいは「Windows ツール」から「コマンドプロンプト」を右クリックして、「管理者として実行」をクリックします。

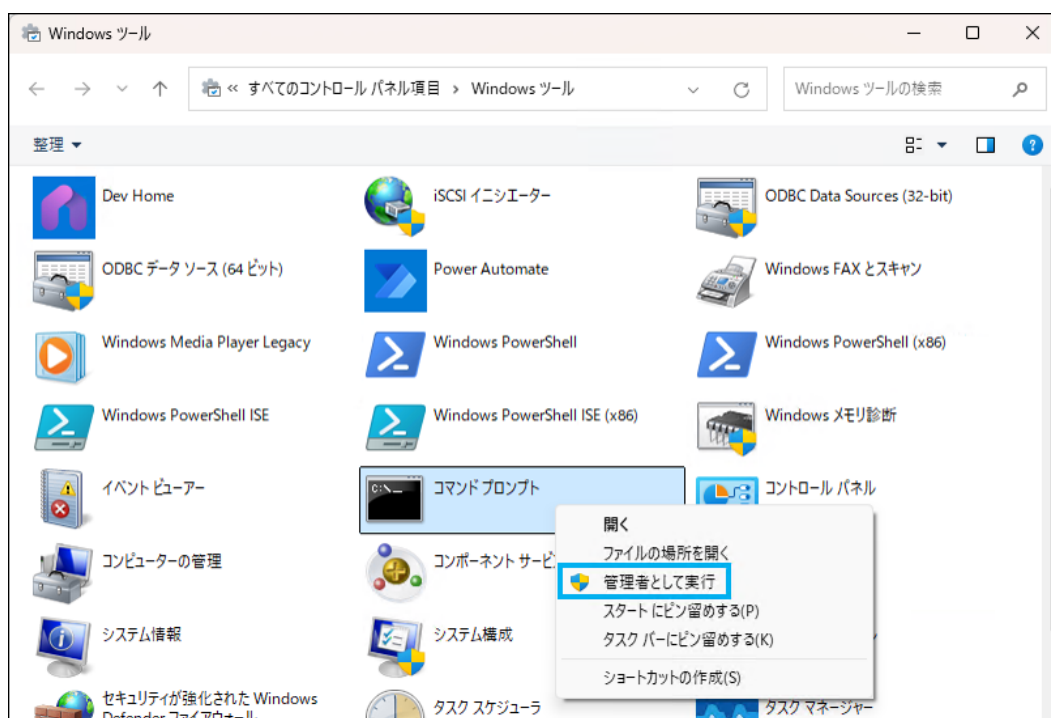


図 4-2 コマンドプロンプトを管理者として実行する

WinActor Chrome拡張機能インストールマニュアル

- ⑧ コマンドプロンプトが起動します。

カレントディレクトリを

[WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥host¥ に移動します。

コマンド例：WinActor のインストールフォルダーが

「C:¥Program Files (x86)¥WinActor7」の場合

```
> cd C:¥Program Files (x86)¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

コマンド例：デスクトップの「WinActor7」フォルダーにインストールした場合

```
> cd C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

- ⑨ 次のコマンドを実行し、レジストリ情報を削除します。



このコマンドを実行すると、WinActor インストーラー経由で拡張機能をインストールした他のユーザーの拡張機能も削除されます。

```
> WA7ChromeNativeMessagingHost.Installer.exe /chrome /uninstall
```

Google Chrome を開き、「chrome://extensions」のページを表示すると拡張機能が削除されています。

5. Microsoft Edge からのアンインストール手順

- ① Microsoft Edge のウィンドウを全て閉じます。
- ② スタートメニューの「Windows システムツール」から「コマンドプロンプト」を選択します。
- ③ コマンドプロンプトが起動します。

カレントディレクトリを

[WinActor のインストールフォルダー]¥lib¥ChromeAgent¥host¥ に移動します。

コマンド例：WinActor のインストールフォルダーが

「C:¥Program Files (x86)¥WinActor7」の場合

```
> cd C:¥Program Files (x86)¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

コマンド例：デスクトップの「WinActor7」フォルダーにインストールした場合

```
> cd C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥WinActor7¥lib¥ChromeAgent¥host
```

- ④ 次のコマンドを実行し、レジストリ情報を削除します。

```
> WA7ChromeNativeMessagingHost.Installer.exe /edge /uninstall
```

- ⑤ 次に、Microsoft Edge を開き、「edge://extensions」のページを表示します。
- ⑥ 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能の削除ボタンをクリックします。



図 5-1 「WinActor7 Browser Agent」拡張機能



Chrome 拡張機能 インストールマニュアル

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2013-2026 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。

WA7-A-20260527
